

# 大坂城跡発掘調査

歴史を学ぼう！

VOL.003

## 現地説明会



今回の調査区は重粒子線がん治療施設に伴う工事で、

発注大阪府文化財C元請(株)福田組大阪支店、約20年前に未調査の範囲を今回施工する。

調査区は2箇所あり、1区は調査完了しており今回は2区の現地説明会である。

調査面積 1,234 m<sup>2</sup> 鋼矢板を打設し、掘削深さ 1区 5.3m、2区 5.4m~7.8m

大坂城の大坂冬の陣で埋められた堀があり、

豊臣期の石材と徳川再築工事I期の端材が共伴している可能性が高いものが多数出土し、

墨書が残る矢穴などがある。

金箔瓦、家紋瓦、桃山陶磁器、多量の木製品(下駄、箸、漆器、墨書木簡等)

金属製品(銭、耳かき、釘、サジ、鶴を模した取手等)、金属製品生産関係遺物(刃口、坩堝、鉄滓等)も多数出土している。

2015年4月18日(土)

13:00~15:00(予定)

大阪府中央区大手前3丁目1

(大阪府警本部北側・上町筋沿い)

JR環状線 森ノ宮駅より 徒歩17分

京阪本線 天満橋駅より 徒歩10分

大阪市営地下鉄 谷町線・中央線 谷町4丁目駅 徒歩8分

大阪市バス 62号線 馬場町・大手前停留所 徒歩3分

※駐車場なし。

※汚れてもいい靴でお越しください。

主催者:公益財団法人 大阪府文化財センター